

授業科目	健康指導法	1単位	選択	演習	2学年前期	担当 教員	教授 桜井 ますみ					
授業の概要	① 子どもの発達における健康の意義や役割について理解する。 ② 保育所や幼稚園において、園児たちが豊かな体験を通して健康を維持増進でき、心身ともに健全な発育・発達が可能となるよう援助する方法を学ぶ ③ 幼児期の終わりまでに必要な健康の習慣を定着させ、小学校への橋渡しができるよう将来的なつながりを持った具体的な知識・技術を身に付ける。											
到達目標				学習成果Ⅰ			学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ		
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
幼児における心身の健康の意義を理解する。								◎			○	
幼児自ら健康な心と体を育み、健康で安全な生活を作り出す力を養うために、幼児に対して『どのような環境を提供し、何をしたらよいか』を考察する。								◎			○	
幼児および保護者が望ましい生活習慣を形成できるよう、保育者として必要な指導力を養う。								◎	○		○	
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はivページ参照												
	主 題	準備学習	本時の学習内容と到達目標					復 習				
1	領域「健康」のねらいと内容	テキストP149～156を読んでおくこと	領域「健康」のねらいと内容の考え方及び「健康」と他の4領域との関係性を理解する。(レポート作成)					本日の授業内容を振り返る				
2	良好な基本的生活習慣の形成	テキストP57～72を読んでおくこと	家庭、地域社会および園における良好な基本的生活習慣の形成を、健康の維持増進との関係から理解する。(レポート作成)					本日の授業内容を振り返る				
3	健康の保持増進	テキストP1～10を読んでおくこと	身近な環境である園や家、地域社会での生活において、子どもを主体とする健康の保持増進を図るための具体的方法を理解する。(教材研究、レポート作成)					本日の授業内容を振り返る				
4	身近な環境中の健康阻害因子・危険因子	テキストP47～56を読んでおくこと	身近な環境中の健康阻害因子・危険因子(事故、障害、衛生等)を調査確認する。特に、「リスク」と「ハザード」の区別を理解する。(レポート作成)					本日の授業内容を振り返る				
5	幼児の心身を育む生活環境構成	テキストP31～38を読んでおくこと	幼児の心身を育む生活環境構成を理解する。(レポート作成)					本日の授業内容を振り返る				
6	0～3歳児期における生活習慣と遊びと健康の関連	テキストP28～31を読んでおくこと	0～3歳児期における生活習慣と遊びと健康の関連について、子どもの生活および保育者の援助と配慮の観点から理解する。(情報機器の活用と指導案作成1)					本日の授業内容を振り返る				
7	4歳児期における生活習慣と遊びと健康の関連	テキストP32～36を読んでおくこと	4歳児期における生活習慣と遊びと健康の関連について、子どもの生活および保育者の援助と配慮の観点から理解する。(情報機器の活用と指導案作成2)					本日の授業内容を振り返る				
8	5歳児期における生活習慣と遊びと健康の関連	テキストP52～62を読んでおくこと	5歳児期における生活習慣と遊びと健康の関連について、子どもの生活および保育者の援助と配慮の観点から理解する。(情報機器の活用と指導案作成3)					本日の授業内容を振り返る				

9	幼児の心身の発達特性に応じた環境構成と援助	テキスト P32～36 を読んでおくこと	幼児の心身の発達特性に応じた環境構成と援助を理解する。(教材研究、レポート作成)	本日の授業内容を振り返る
10	健康な心と身体を育む保育の実践方法	テキスト P74～82 を読んでおくこと 部分指導案を作成しておくこと	健康な心と身体を育む保育の実践方法を構想する。(模擬保育1)	本日の授業内容を振り返る
11	健康な心と身体を育む保育の実践方法	テキスト P79～85 まで読んでおくこと 部分指導案を作成しておくこと	健康な心と身体を育む保育の実践方法を構想する。(模擬保育2)	本日の授業内容を振り返る
12	幼児期における心身の発達特性と評価手法	テキスト P86～94 を読んでおくこと	幼児期における心身の発達特性と評価手法を理解する。 (教材研究、レポート作成)	本日の授業内容を振り返る
13	幼稚園・保育所における健康指導についてのプレゼンテーション技法	パワーポイントの基本的操作方法を確認しておくこと	幼稚園・保育所における健康指導についてのプレゼンテーション技法を習得する。(情報機器の活用1)	本日の授業内容を振り返る
14	幼稚園・保育所における健康指導についてのプレゼンテーション技法	健康指導の題材を考えておくこと	幼稚園・保育所における健康指導についてのプレゼンテーション技法を習得する。(情報機器の活用2)	本日の授業内容を振り返る
15	幼児を取り巻く現代的課題を踏まえた幼小連携の在り方	テキスト P119～126 を読んでおくこと	幼児を取り巻く現代的課題を踏まえた幼小連携の在り方を理解する。(教材研究、レポート作成)	健康指導についてどれだけ知見を深めたか振り返り、まとめる。
成績評価	受講態度 (20%) 各課題・レポート提出物 (30%) 期末試験 (50%) 合計100%			
教員からのコメント	健康指導法は健康な生活の基盤をどう育てるかについて学びます。現場では結果の見えない健康指導であるが、子どもが将来どのように健康な生活を営むか、健康意識をもって生活するか、人生にとって、大切な健康について子どもが最初に意識する時期に、どう関わっていくかを学習する授業です。 学生自身の健康を振り返り、健康の意識が高まるよう期待します。			
教科書	書名 演習 保育内容・健康 著者 河邊貴子 編著 発行所 建帛社	推薦図書	書名 著者 発行所	